RasterLink Interface
インストールガイド

本書では、RasterLink Interface のインストール方法について説明します。
RasterLink Interface とは、RasterLink を操作することなく、Simple Create からジョブの作成や印刷を直接行うことを可能にするためのツールです。
本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複写することは固くお断りいたします。
- 本書は、内容について十分注意しておりますが、万一ご不審な点などがありましたら、販売店または弊社営業所までご連絡ください。
- 本書は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本書に記載している株式会社ミマキエンジニアリング製ソフトウェアを他のディスクにコピーしたり（バックアップを目的とする場合を除く）、実行する以外の目的でメモリにロードしたりすることを固く禁じます。
- ソフトウェアの改良変更等により、仕様面において本書の記載事項が一部異なる場合があります。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害 (逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない) に関して一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用してメディア (ワーク , シート) 等の損失やメディアを使用して作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとします。
- 本書の最新版は、弊社ホームページからもダウンロードできます。

本文中の表記について

- メニューや画面に表示される項目やボタンは、[開く] のように [ ] で囲っています。

マークについて

重要!	• 注意していただきたいことや、必ず実行していただきたい内容を説明します。
	• 知っていると便利なことを説明します。

RasterLink は株式会社ミマキエンジニアリングの日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
Microsoft, Windows, Microsoft Edge は、Microsoft Corporation の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
Google、Google Chrome は、Google LLC の商標または登録商標です。
その他本書に記載されている会社名、および商品名は各社の日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

目次

ご注意 1

システム要件 2

インストール手順 3

アンインストール手順 5

RasterLink Interface の起動状態の確認方法 6

システム要件

RasterLink Interface をインストールする前に、以下のソフトウェアを PC にインストールしておく必要があります。

- RasterLink7　Ver 3.3.3 以降
- RasterLink8　Ver1.0.0 以降



- お使いの RasterLink Interface のバージョンによって、RasterLink の必要なバージョンが変わる場合があります。

インストール手順

重要！ • RasterLink Interface のインストールは、管理者権限のあるユーザーで行ってください。

RasterLink Interface のインストールは、以下の方法で行ってください。

1. RasterLink をインストールします。（RasterLink7 の場合 Ver3.3.3 以降）

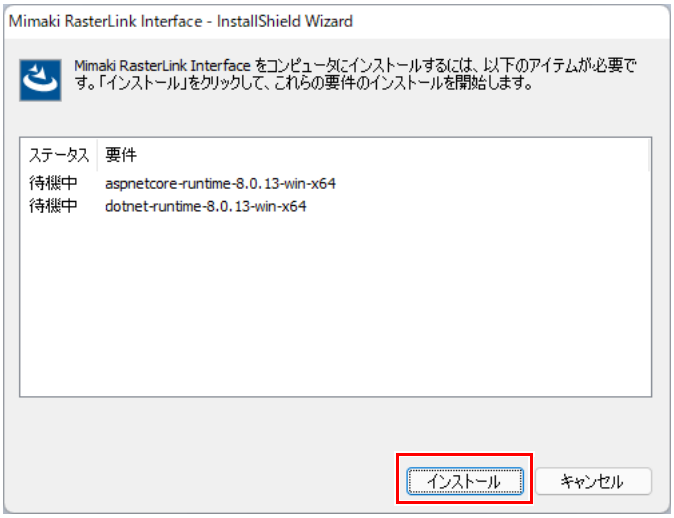
- インストールの方法は、別冊「RasterLink7 インストールガイド」または「RasterLink8 インストールガイド マニュアル操作編」をご覧ください。

2. 弊社公式サイトから RasterLink Interface のインストーラーをダウンロードします。

- RasterLink7 の場合
  https://japan.mimaki.com/product/software/rip/raster-link7/download.html
- RasterLink8 の場合
  https://japan.mimaki.com/product/software/rip/raster-link8/download.html

3. ダウンロードしたインストーラーをダブルクリックします。

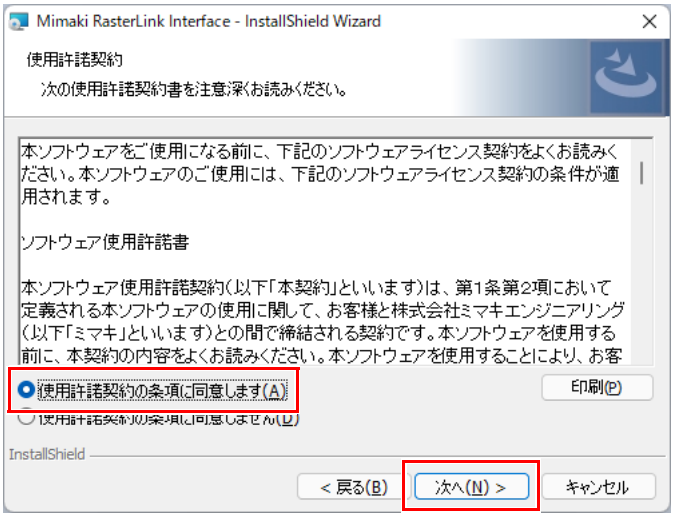
- インストーラーが起動します。
- Microsoft .NET Runtime、Microsoft ASP.NET Core Shared Framework が PC にインストールされていない場合、それぞれのインストーラーが起動するので、別途インストールしてください。



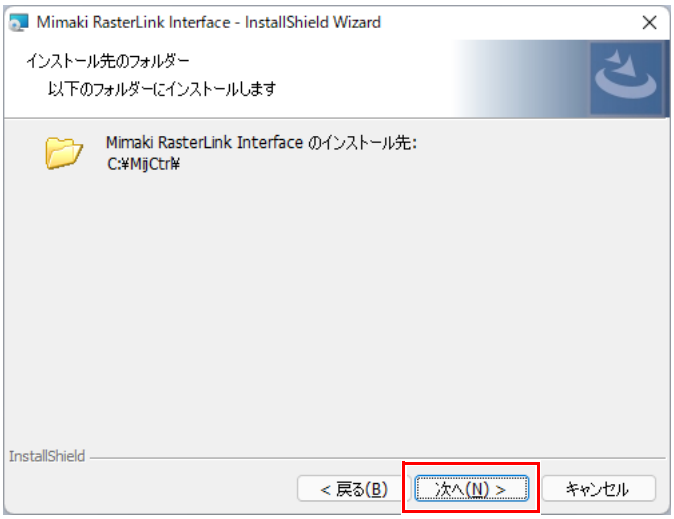
4. [次へ] をクリックします。



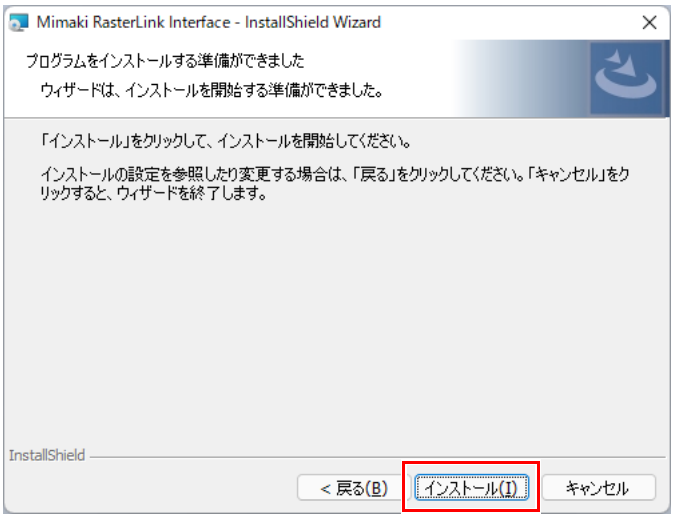
5. [使用許諾契約の条項に同意します] を選択し、[次へ] をクリックします。



6. [次へ] をクリックします。



7. [インストール] をクリックします。



8. [完了] をクリックします。



- 以上でインストールは完了です。

アンインストール手順

RasterLink Interface のアンインストールは、以下の方法で行ってください。

1. Windows のメニューで、[アプリ] - [アプリと機能] を選択します。

2. "Mimaki RasterLink Interface" を選択します。

3. [アンインストール] をクリックします。

- RasterLink Interface がアンインストールされます。

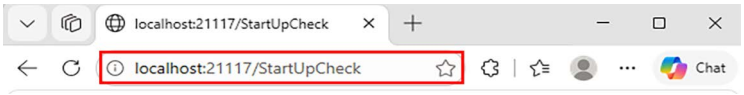
RasterLink Interface の起動状態の確認方法

RasterLink Interface の起動について
• RasterLink Interface は、RasterLink を起動すると同時にバックグラウンドで自動起動します。

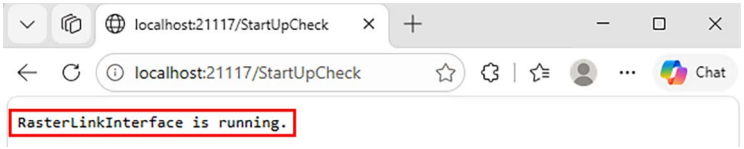
RasterLink Interface はユーザーインターフェースを持たないため、起動中でも PC 画面上に表示されません。
起動の状態は以下の方法でご確認ください。

1. RasterLink Interface がインストールされた PC で、Microsoft Edge や Google Chrome などのウェブブラウザーを起動します。

2. URL の入力欄に「http://localhost:21117/StartupCheck/」を入力し、ENTER キーを押します。



• RasterLink Interface が起動している場合は、以下のように "RasterLinkInterface is running." と表示されます。



• RasterLink Interface が起動していない場合は、以下のように表示されます。



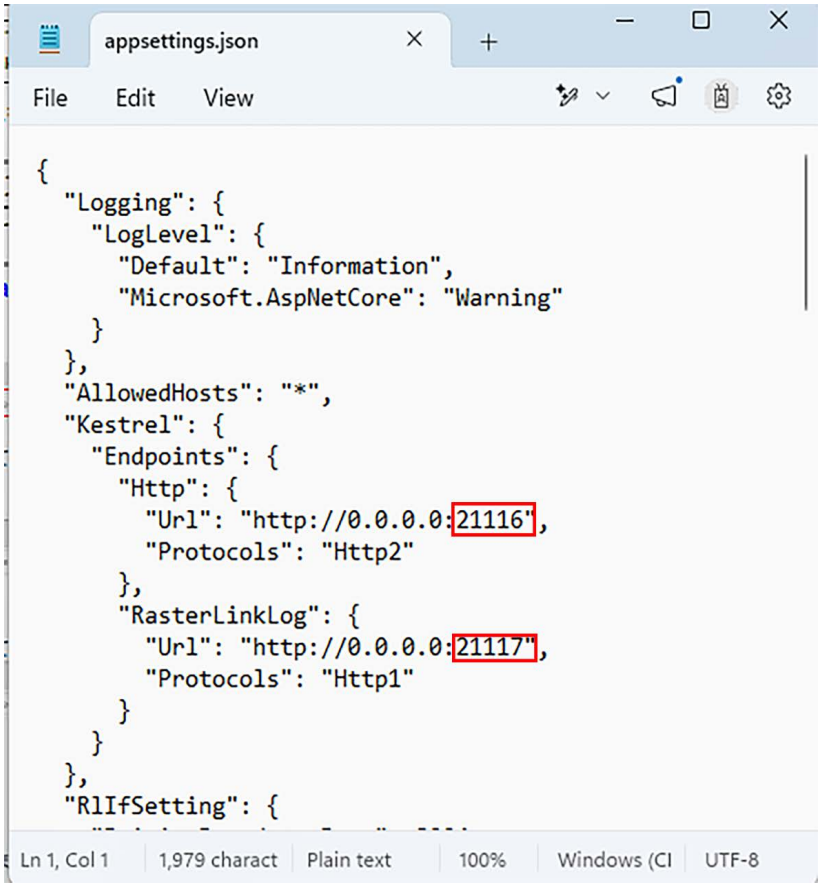
RasterLink の起動状態を確認し、起動していない場合は起動、既に起動中の場合は再起動してください。

RasterLink を再起動しても RasterLink Interface が起動しない場合

RasterLink を再起動しても RasterLink Interface が起動しない場合は、以下の方法でポート番号を変更してください。

1. RasterLink のインストールフォルダー（デフォルトでは "C:\MijCtrl\"）の以下のパスにあるファイル「appsettings.json」をメモ帳で開き、"Url" の "21116" と "21117"（2 箇所）を使用されていない任意のポート番号に書き換えます。

- 2 箇所のポート番号は異なる番号にしてください。
- 「appsettings.json」が置かれているパスの例
  C:\MijCtrl\AddOn\RasterLinkInterface\Bin\appsettings.json



2. RasterLink を再起動します。

3. ブラウザーで「http://localhost: 変更したポート番号 /StartupCheck/」に接続して、起動状態の確認をします。

- 正常に接続できているか確認してください。
  状態の確認は P.6 「RasterLink Interface の起動状態の確認方法」の手順 2 をご覧ください。



D203925-11-16112026
© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD.2025

KW